

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

(平成 2 1 年度報告書)

平成 2 2 年〇月

厚生労働省

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要（平成21年度報告書）

厚生労働科学研究費補助金制度の概要

1. 厚生労働科学研究費補助金制度の概要	1
2. 申請課題の評価	9
3. その他の取組事項	12
4. 申請と採択の状況	13
5. 厚生労働科学研究の推進事業	13
6. 公表に関する取組	14
（参考資料）各研究事業の概要	15

厚生労働科学研究費補助金制度の概要

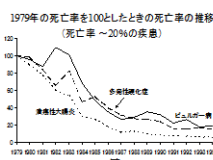
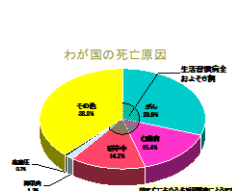
1. 厚生労働科学研究費補助金制度の概要

1) 研究費の目的

厚生労働科学研究費補助金は、「厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ること」を目的とし、独創的又は先駆的な研究や社会的要請の強い諸問題に関する研究について競争的な研究環境の形成を行いつつ、厚生労働科学研究の振興を一層推進するものである。

厚生労働科学研究は、研究及びエビデンスの結果を施策に反映させ、また施策の成果をエビデンスとして把握し、国民の健康・安全確保を推進することを目指して実施されている。(図1参照)

エビデンス



施策



国民・患者の健康・安全確保

研究



図1. 厚生労働科学研究と施策の関連性

2) 厚生労働科学研究費の経緯

厚生科学研究費補助金制度は昭和 26 年度に創設された。昭和 26 年度に厚生行政科学研究費、昭和 36 年度に医療研究費、昭和 59 年度に対がん 10 ヶ年総合戦略経費、昭和 62 年度エイズ調査研究費、平成 10 年度に厚生科学研究費補助金取扱規程、取扱細則決定などの制度の整備を経て、平成 14 年度から厚生労働科学研究費補助金に改称した。

3) 厚生労働科学研究の 4 分野

厚生労働科学研究費補助金の研究事業は、行政政策研究分野、厚生科学基盤研究分野、疾病・障害対策研究分野、健康安全確保総合研究分野の 4 分野に大別される。各分野の予算額の割合は、平成 21 年度予算においては、図 2-1 に示すように、行政政策研究分野が約 3%、厚生科学基盤分野が約 27%、疾病・障害対策研究分野が 61%、健康安全確保総合分野が約 9%を占めていた。

なお、平成 18 年度以降の予算額の割合の推移は、図 2-2 に示すとおりである。

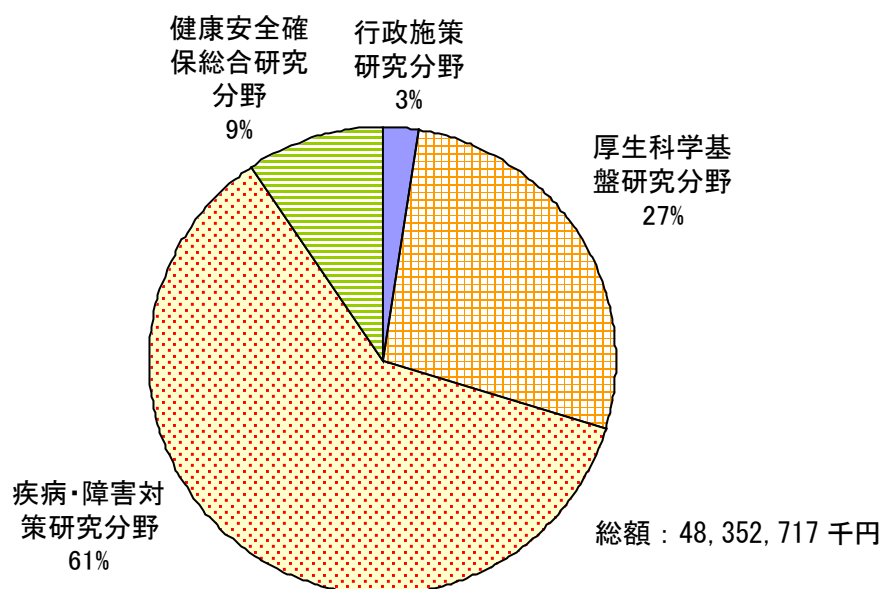
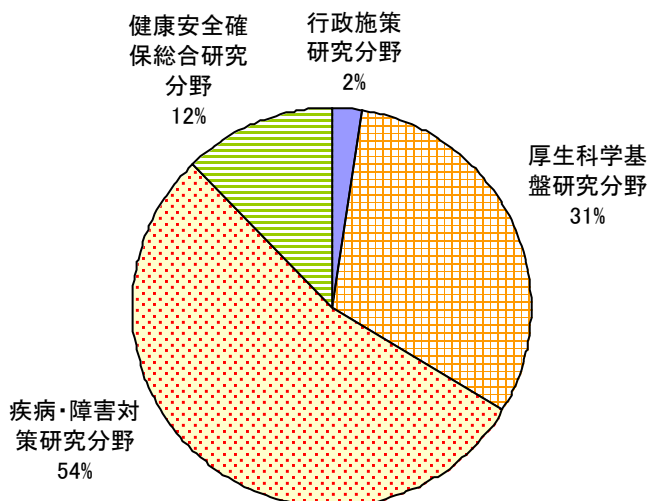


図2-1. 分野別予算額の割合(平成21年度予算)

平成 20 年度

総額 :

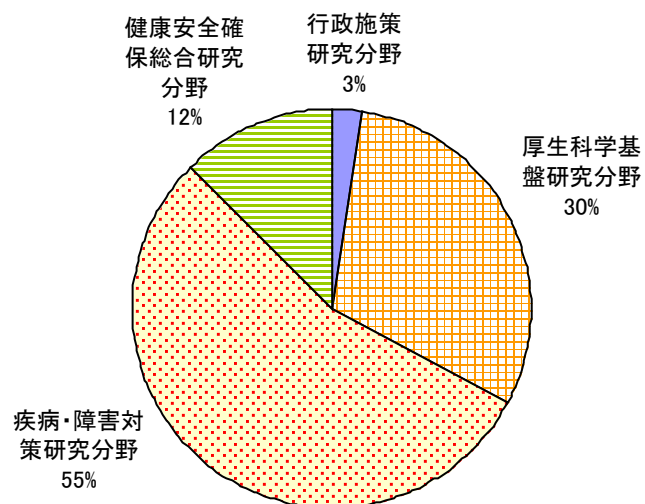
42,765,401 千円



平成 19 年度

総額 :

42,788,935 千円



平成 18 年度

総額 :

42,789,535 千円

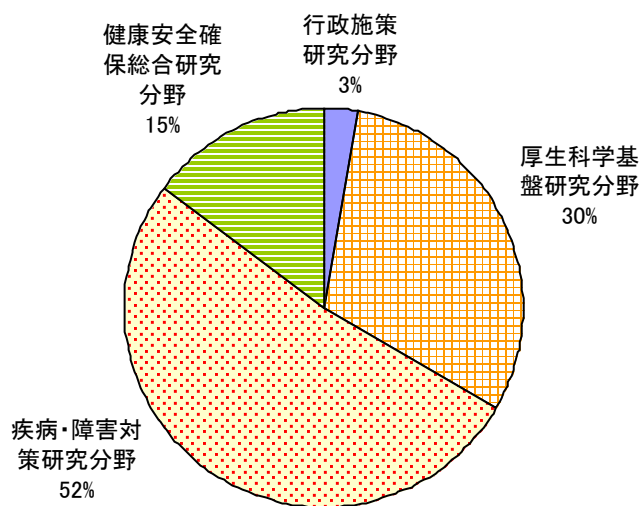


図 2 - 2. 分野別予算額の割合の推移

4) 研究の課題設定と公募

厚生労働科学研究費補助金制度では、平成 21 年度には 14 の研究事業において、それぞれの研究事業ごとに、国民の健康、福祉、労働面の課題を解決する目的志向型の研究課題設定を行い、その上で、国内の試験研究機関等（国公立大学、国公立・民間研究機関等）に属する研究者、又は法人を対象として、原則として公募により研究課題を採択した。

5) 予算額及び採択件数の推移等

厚生労働科学研究費補助金予算額（推進事業費を含む）は、厚生労働省の科学技術関係予算のほぼ 3 分の 1 を占め、平成 21 年度予算は 484 億円、平成 14 年以降毎年 1,400 課題程度の研究を実施しており、平成 21 年度は 1,548 課題の研究を実施した。

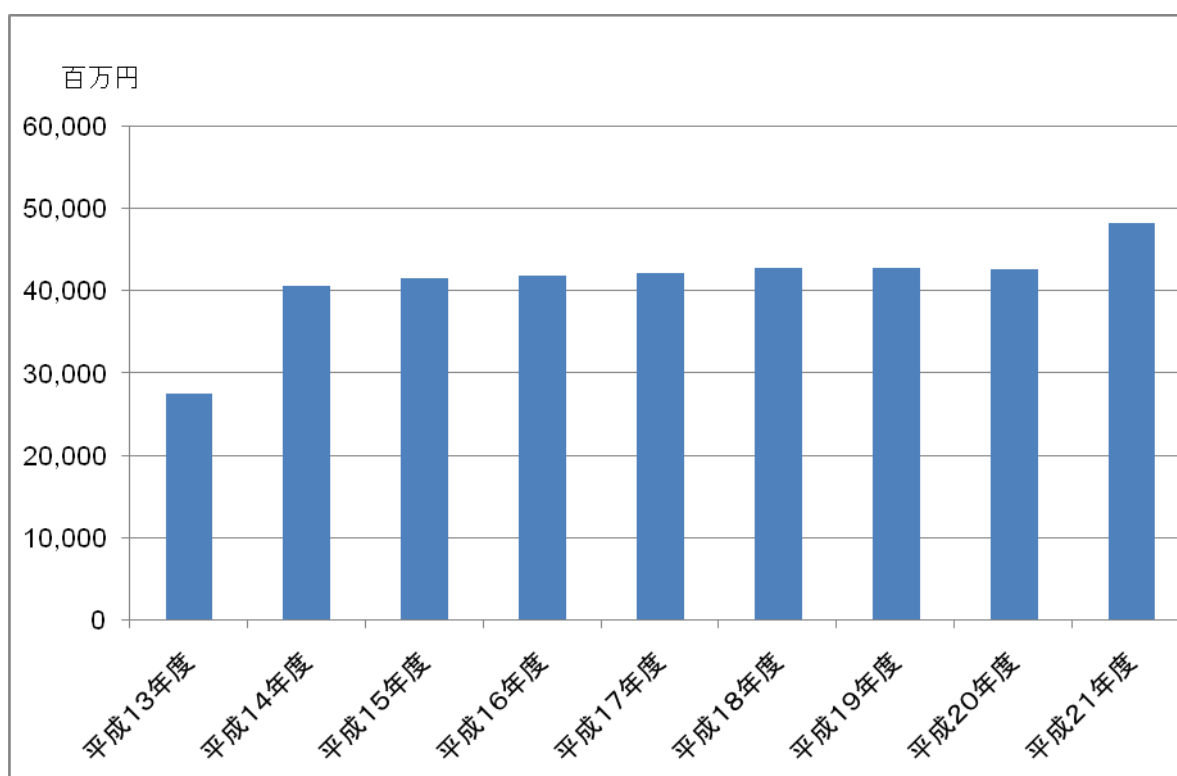


図 3 - 1 予算額の推移

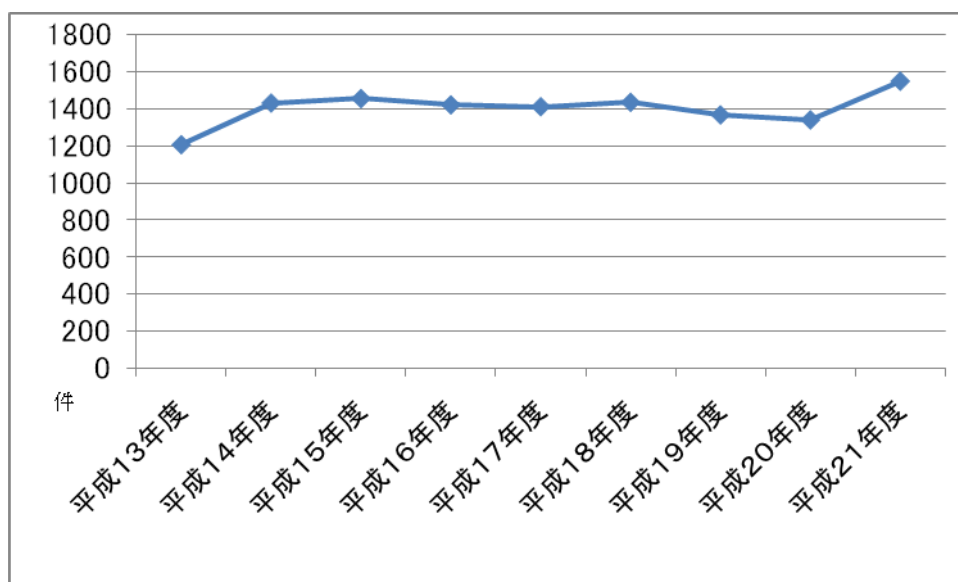
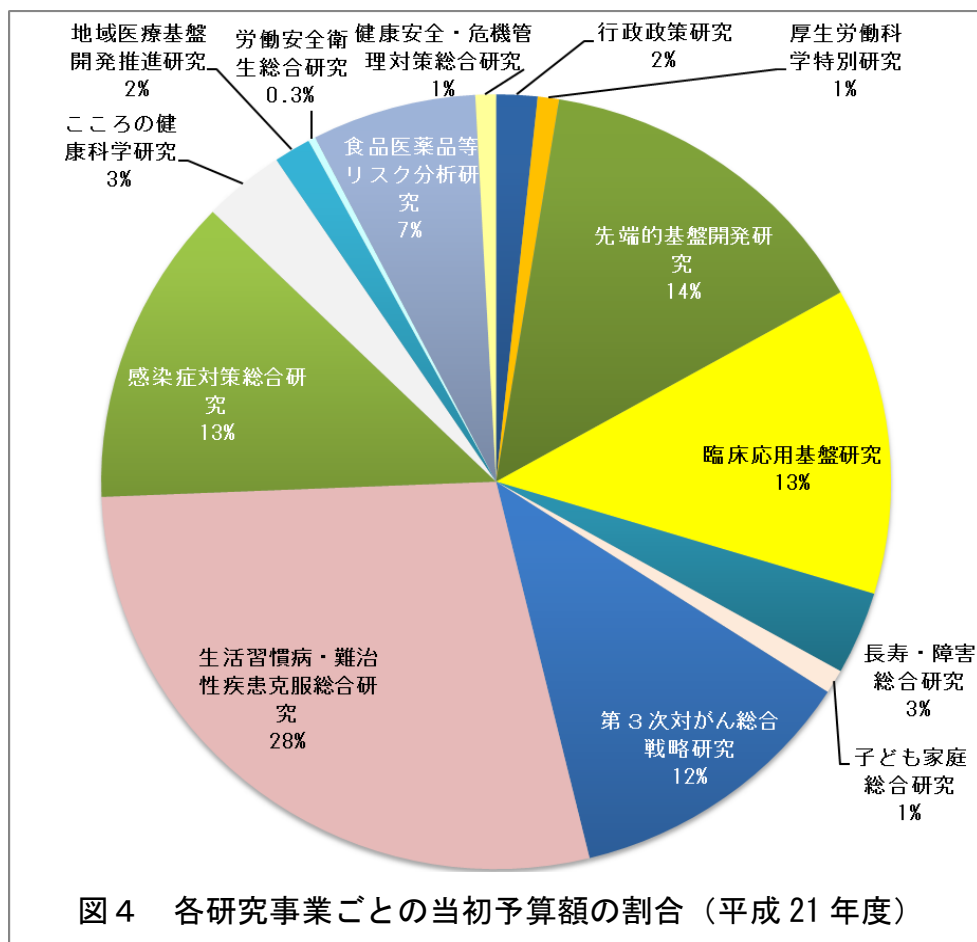


図3-2 採択件数の推移

6) 各研究事業の予算額に占める構成割合

厚生労働科学研究の予算額 484 億円（推進事業費を含む）における各研究事業の占める割合は図4のとおりである。



7) 研究費金額階層毎の研究費予算全体に占める割合、採択数等

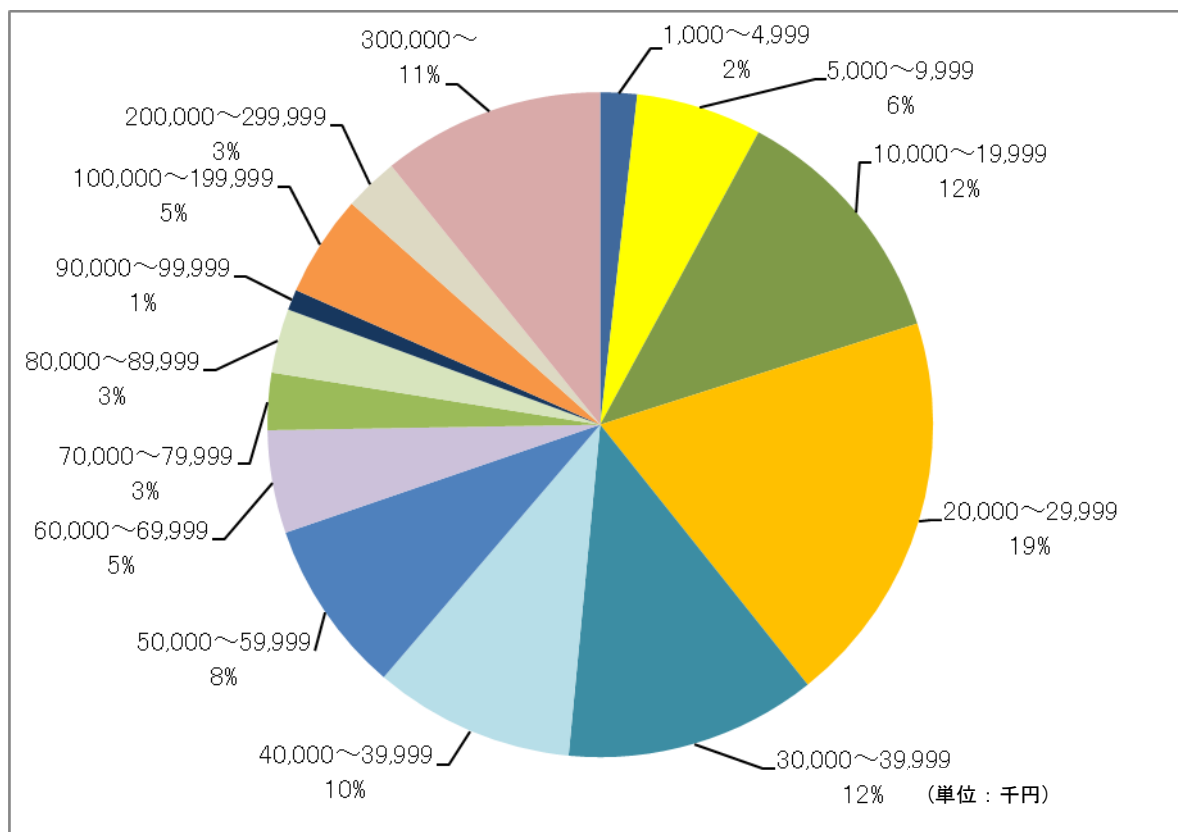


図5 各金額階層の研究費全体に占める割合（金額ベース）

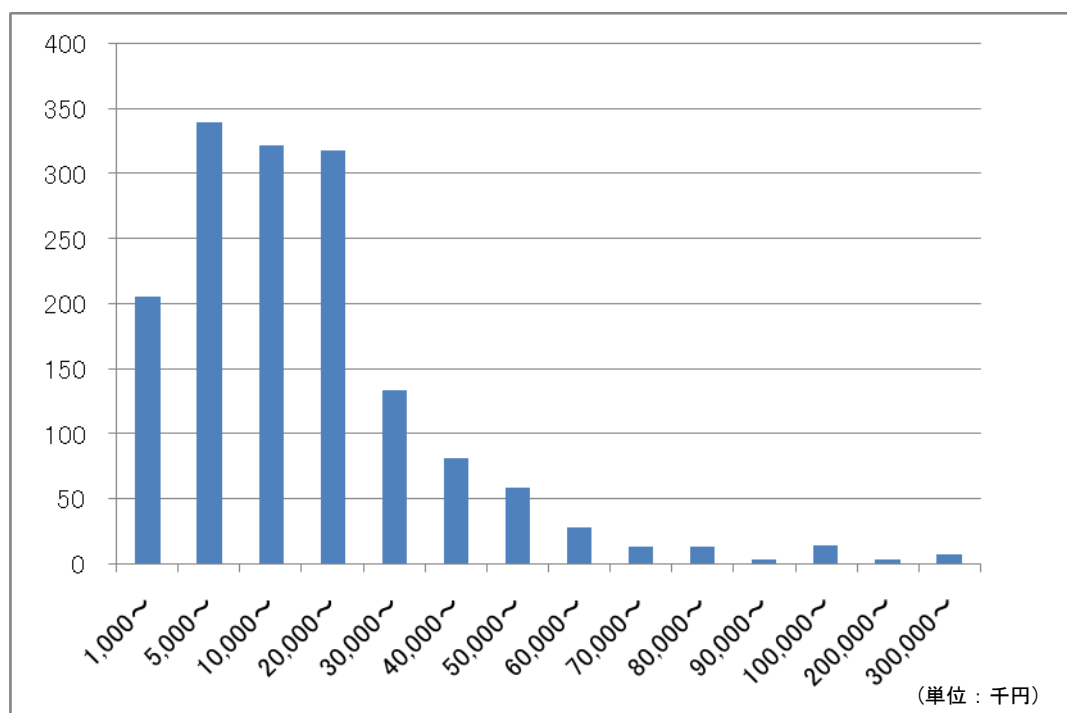


図6 研究費額階層毎の平成21年度採択課題数

注：図5，図6ともに直接研究費を集計

予算に占める割合は、10,000 千円から 30,000 千円台が 4 割以上を占め(図 5)、課題の採択数では、5,000 千円以上 20,000 千円台までの課題の採択数が 2 / 3 近くを占める(図 6)。

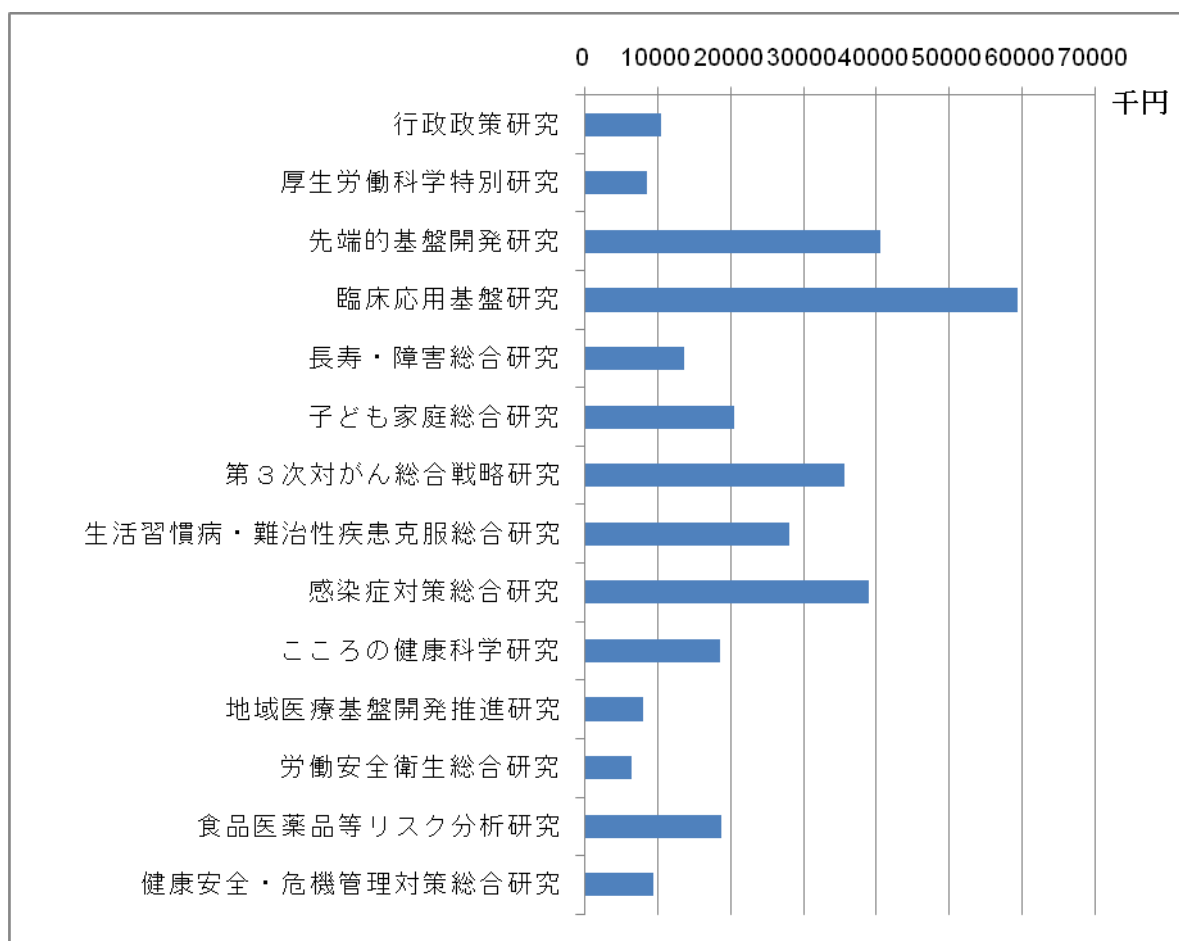


図 7 研究事業ごとの 1 課題当たり平均研究費額(直接研究費)(千円)

平成 21 年度の 1 課題毎の平均額は、研究事業毎に異なっており、図 7 に示される配分となっている。実験的な内容を含む研究事業では、それ以外の研究事業と比較して研究費額が大きくなる傾向がある。

平成 21 年度の厚生労働科学研究費の研究課題 1 課題当たりの研究費額は平均 27,751 千円(間接経費を含む)である。(8 頁参照)

平成21年度厚生労働科学研究費補助金申請・採択結果一覧表(部会調べ)

(単位:円)

NO.	区 分	申 請						採 択						
		新 規 分		継 続 分		合 計		新 規 分		継 続 分		合 計		
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	1課題あたりの平均額
1	政策科学推進研究	70	319,878,000	32	296,688,000	102	616,566,000	13	54,893,000	32	242,136,000	45	297,029,000	6,600,644
2	統計情報総合研究	6	26,800,000	4	18,100,000	10	44,900,000	2	4,068,000	4	9,720,000	6	13,788,000	2,298,000
3	地球規模保健課題推進研究	28	590,120,000	2	8,480,000	30	598,600,000	11	312,443,000	2	8,000,000	13	320,443,000	24,649,462
4	国際医学協力研究	9	131,580,000	0	0	9	131,580,000	9	131,580,000	0	0	9	131,580,000	14,620,000
5	厚生労働科学特別研究	28	271,600,000	0	0	28	271,600,000	28	238,840,000	0	0	28	238,840,000	8,530,000
6	再生医療実用化研究	77	2,463,685,000	13	5,427,098,000	90	7,890,783,000	10	432,982,000	13	348,431,000	23	781,413,000	33,974,478
7	ヒトゲノムテラーマード研究	0	0	15	819,767,000	15	819,767,000	0	0	15	630,904,000	15	630,904,000	42,060,267
8	次世代ワクチン開発研究	0	0	3	132,000,000	3	132,000,000	0	0	3	96,842,000	3	96,842,000	32,280,667
9	創薬バイオマーカー探索研究	0	0	13	1,034,408,000	13	1,034,408,000	0	0	13	993,727,000	13	993,727,000	76,440,539
10	政策創薬総合研究	13	1,137,054,000	14	605,300,000	27	1,742,354,000	10	991,288,000	12	309,366,000	22	1,300,654,000	59,120,636
11	生物資源・創薬モデル動物研究	65	721,297,000	22	332,225,000	87	1,053,522,000	7	86,500,000	22	287,400,000	29	373,900,000	12,893,103
12	ナノメディシン研究	78	3,201,411,000	32	1,404,957,000	110	4,606,368,000	13	489,216,000	32	1,088,030,000	45	1,577,246,000	35,049,911
13	活動領域拡張医療機器開発研究経費	0	0	7	619,918,000	7	619,918,000	0	0	7	548,065,000	7	548,065,000	78,295,000
14	治験推進研究	1	1,136,880,000	0	0	1	1,136,880,000	1	1,136,880,000	0	0	1	1,136,880,000	1,136,880,000
15	臨床研究基盤整備推進研究	17	1,151,889,000	6	527,922,000	23	1,679,811,000	9	691,735,000	6	398,618,000	15	1,090,353,000	72,690,200
16	基礎研究成果の臨床応用推進研究	47	2,340,398,000	9	692,370,000	56	3,032,768,000	13	735,415,000	9	515,755,000	22	1,251,170,000	56,871,364
17	臨床研究・予防・治療技術開発研究	70	2,181,185,000	28	971,686,000	98	3,152,871,000	20	886,454,000	27	693,288,000	47	1,579,742,000	33,611,532
18	臨床疫学基盤整備研究	0	0	2	136,500,000	2	136,500,000	0	0	2	109,200,000	2	109,200,000	54,600,000
19	臨床研究支援複合体研究	0	0	1	65,000,000	1	65,000,000	0	0	1	55,250,000	1	55,250,000	55,250,000
20	医工連携研究推進基盤研究	0	0	3	256,940,000	3	256,940,000	0	0	3	194,361,000	3	194,361,000	64,787,000
21	長寿科学総合研究	59	979,331,000	31	432,190,000	90	1,411,521,000	12	232,700,000	31	423,190,000	43	655,890,000	15,253,256
22	認知症対策総合研究	43	631,474,000	12	243,045,000	55	874,519,000	8	178,461,000	12	243,045,000	20	421,506,000	21,075,300
23	子ども家庭総合研究	38	830,803,000	18	581,070,000	56	1,411,873,000	5	131,625,000	18	341,313,000	23	472,938,000	20,562,522
24	第3次対がん総合戦略研究	48	2,408,848,000	42	2,437,844,000	90	4,846,692,000	15	947,770,000	39	1,753,176,000	54	2,700,946,000	50,017,519
25	がん臨床研究	91	2,439,101,000	55	1,708,352,000	146	4,147,453,000	23	733,477,000	55	1,269,288,000	78	2,002,765,000	25,676,474
26	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究	79	1,247,805,000	51	913,053,000	130	2,160,858,000	19	278,635,000	51	909,653,000	70	1,188,288,000	16,975,543
27	糖尿病戦略等研究	54	685,391,000	3	57,301,000	57	742,692,000	7	87,000,000	3	57,301,000	10	144,301,000	14,430,100
28	障害保健福祉総合研究	41	343,625,000	23	229,070,000	64	572,695,000	11	46,812,000	23	175,067,000	34	221,879,000	6,525,853
29	感覚器障害研究	41	730,419,000	11	356,704,000	52	1,087,123,000	8	107,175,000	11	174,040,000	19	281,215,000	14,800,790
30	新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	59	3,125,975,000	35	1,514,232,000	94	4,640,207,000	16	1,204,060,000	35	1,317,546,000	51	2,521,606,000	49,443,255
31	エイズ対策研究	41	1,762,906,000	27	755,595,000	68	2,518,501,000	20	740,873,000	27	464,545,000	47	1,205,418,000	25,647,192
32	肝炎等克服緊急対策研究	54	2,394,389,000	28	1,148,292,000	82	3,542,681,000	16	657,981,000	28	1,148,292,000	44	1,806,273,000	41,051,659
33	免疫アレルギー疾患等予防・治療研究	78	2,737,782,000	41	1,646,228,000	119	4,384,010,000	10	191,616,000	41	1,051,190,000	51	1,242,806,000	24,368,745
34	腎疾患対策研究	24	904,820,000	0	0	24	904,820,000	3	42,500,000	0	0	3	42,500,000	14,166,667
35	こころの健康科学研究	105	3,447,472,000	50	1,478,581,000	155	4,926,053,000	23	518,500,000	50	840,900,000	73	1,359,400,000	18,621,918
36	難治性疾患克服研究	382	11,766,757,000	55	2,982,642,000	437	14,749,399,000	220	6,710,090,000	55	2,956,630,000	275	9,666,720,000	35,151,709
37	地域医療基盤開発推進研究	130	1,073,775,000	42	453,800,000	172	1,527,575,000	32	245,030,000	42	346,664,000	74	591,694,000	7,995,865
38	労働安全衛生総合研究	24	146,922,000	12	106,500,000	36	253,422,000	7	42,870,000	12	80,767,000	19	123,637,000	6,507,211
39	食品の安心・安全確保推進研究	32	783,968,000	38	830,040,000	70	1,614,008,000	21	651,688,000	38	830,040,000	59	1,481,728,000	25,114,034
40	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究	65	659,929,000	47	503,400,000	112	1,163,329,000	38	273,091,000	47	378,280,000	85	651,371,000	7,663,188
41	化学物質リスク研究	30	1,095,654,000	16	914,089,000	46	2,009,743,000	10	330,713,000	16	736,860,000	26	1,067,573,000	41,060,500
42	健康安全・危機管理対策総合研究	26	256,776,000	28	412,174,000	54	668,950,000	13	113,506,000	28	272,564,000	41	386,070,000	9,416,342
	合 計	2,053	56,127,699,000	871	33,053,561,000	2,924	89,181,260,000	683	20,658,467,000	865	22,299,444,000	1,548	42,957,911,000	27,750,589

2. 申請課題の評価

1) 公募課題の決定手順、決定について

公募課題については、各研究事業の評価委員会において課題の検討を行い、その意見を基に、各研究事業を所管する部局の科学技術調整官が厚生科学課（プログラムオフィサーを含む）と調整の上、課題の選定を行い、厚生科学審議会科学技術部会において審議、決定する。公募課題は、行政施策の科学的な推進、技術水準の向上のために必要性の高いものについて検討することとしている。

2) 研究課題の評価

厚生労働科学研究費補助金の評価は、「厚生労働省の科学研究開発評価に係る指針」、「厚生労働科学研究費実施要項」に基づき行われる。

研究の透明性の確保と活性化及び公正な執行を図ることを目的とし、研究課題ごとに、事前評価委員会、中間・事後評価委員会を設置している（委員：10～15名程度）。なお、評価委員名簿は、ホームページ上で公開している。

提出された研究開発課題は、各研究事業の評価委員会において、専門家により、専門的・学術的観点と行政的観点から評価を行っている。

また、書面審査を基本とし、各評価委員会の判断によりヒアリングを実施している。（図8参照）

3) 評価の観点

それぞれの研究事業の評価委員会において、次に掲げる観点から評点を付け、評価を行っている。

3-1) 事前評価

1. 専門的・学術的観点からの評価

- ①研究の厚生労働科学分野における重要性
- ②研究の厚生労働科学分野における発展性
- ③研究の独創性・新規性
- ④研究目標の実現性・効率性

⑤研究者の資質、施設的能力

2. 行政的観点からの評価

①行政課題との関連性

②行政的重要性

③行政的緊急性

3. 総合的に勘案すべき事項

①研究の倫理性（倫理指針への適合等）

②エフォート等

③研究実績の少ない者（若手等）への配慮

3－2）中間評価

1. 専門的・学術的観点からの評価

①研究計画の達成度

②今後の研究計画の妥当性・効率性

③研究継続能力

2. 行政的観点からの評価

期待される厚生労働行政に対する貢献度など

3. 総合的に勘案すべき事項

①研究の倫理性（倫理指針への適合等）

②今後の展望等

3－3）事後評価

1. 専門的・学術的観点からの評価

①研究目的の達成度（成果）

②研究成果の学術的・国際的・社会的意義

③研究成果の発展性

④研究内容の効率性

2. 行政的観点からの評価

期待される厚生労働行政に対する貢献度など

3. 総合的に勘案すべき事項

①専門学術雑誌への発表、特許の出願状況等について

②今後の展望

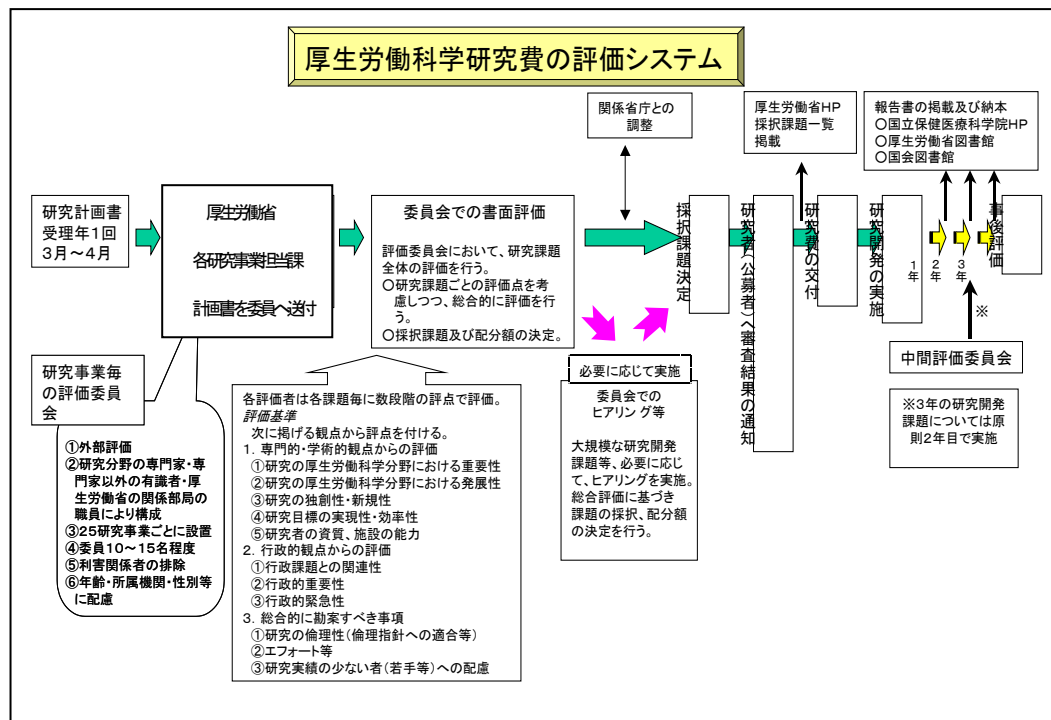


図8 厚生労働科学研究費の評価システム

3. その他の取組事項

1) 倫理指針の遵守等

各府省や学会の定める倫理指針に適合しているか、又は倫理審査委員会の審査を受ける予定であるかを確認する等により、研究の倫理性について検討している。

なお、医学研究に係る厚生労働省関連の指針については、ホームページで公開している。

2) 被評価者に評価結果を通知（平成 10 年以降）

3) 若手研究者への配慮

研究の評価にあたっては、これまで研究実績の少ない者（若手研究者等）についても、研究内容や計画に重点を置いて的確に評価し、研究遂行能力を勘案した上で、研究開発の機会が与えられるように配慮するよう指針で定めている。一部の研究事業において若手研究者（当該年度 4 月 1 日現在で満 39 歳以下※）を対象とした枠を設定している。

※ 平成 21 年度公募より、当該年度 4 月 1 日現在で満 39 歳以下とした。

4) 間接経費の計上

平成 21 年度公募では、1,000 万円以上の新規研究課題を対象に研究費の 30%の間接経費を導入している。

※ 平成 22 年度公募より、すべての新規研究課題を対象に研究費の 30%の間接経費を導入している。

・平成 21 年度（実績）：59 億円

5) 大学院博士課程学生への支援

研究者を対象とした制度であり、大学院生への支援措置はないが、実験補助等に対する賃金を支払うことは可能としている。

4. 申請と採択の状況

平成 21 年度実績では、課題の採択率（新規、継続合わせて）は、約 52.9 %となっている。（8 頁表参照）

新規課題 応募 2,053 件 採択 683 件 （採択率 33.2 %）

継続課題 応募 871 件 採択 865 件 （採択率 99.3 %）

5. 厚生労働科学研究の推進事業

1) 外国人研究者招聘事業

当該分野で優れた研究を行っている外国人研究者を招聘し、海外との研究協力を推進している。

2) 外国への日本人研究者派遣事業

国内の若手日本人研究者を外国の研究機関及び大学等に派遣し、当該研究課題に関する研究を実施することにより、わが国における当該研究の推進を図っている。

3) リサーチレジデント事業（若手研究者育成活用事業）

主任又は分担研究者の所属する研究機関に当該研究課題に関する研究に専念する若手研究者を一定期間（原則 1 年、最長 3 年まで延長）派遣し、当該研究の推進を図っている。将来のわが国の研究の中核となる人材を育成するための事業を行っており、年間 300 名以上を派遣している。

4) その他

研究成果発表会や、研究事業毎のパンフレット作成等を行っている。

6. 公表に関する取組

1) 研究事業に関連する情報の公表

厚生労働省ホームページ上で、次の事項を公開している。

- ・ 事業概要、募集要項、評価指針
- ・ 評価委員会委員名簿
- ・ 採択研究課題名、主任研究者、交付金額

2) 研究成果の公表

研究報告書を厚生労働省図書館、国会図書館、国立保健医療科学院等に配布し、保管・公表するほか、国立保健医療科学院ホームページ上で、研究課題、研究者名、研究成果（報告書本文等）を含み、検索も可能な厚生科学研究成果データベースを公開しており、毎月約2万件程度のアクセスがある（図9）。

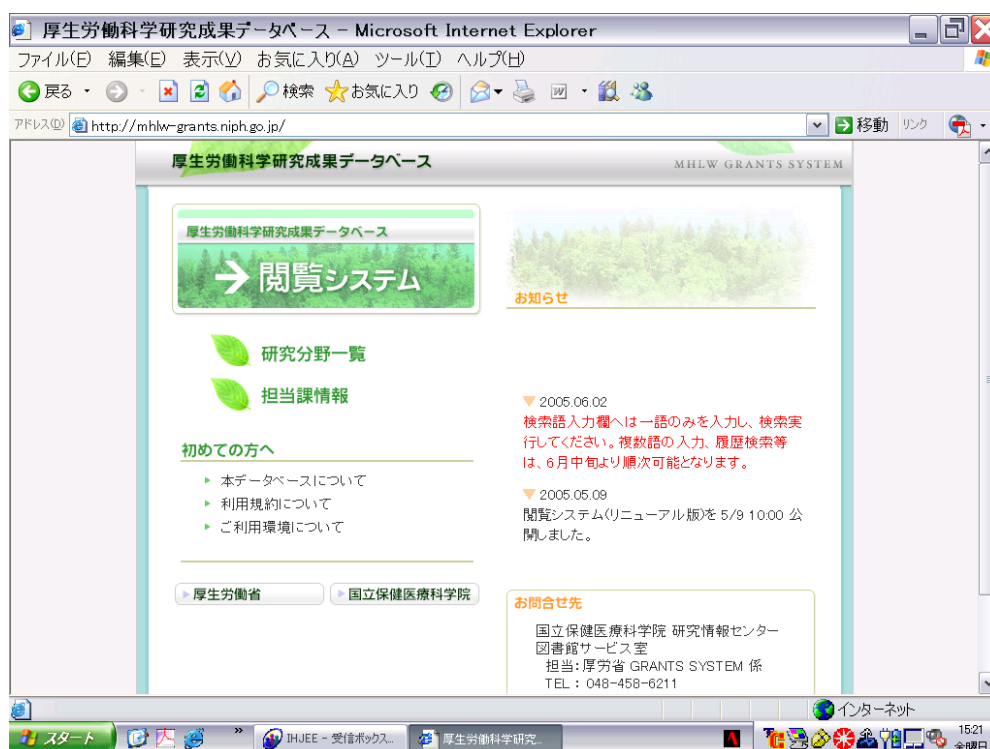


図9. 厚生労働科学研究成果データベース

各研究事業の概要

評価対象である4研究分野14研究事業の各研究事業は、次のとおりである。

研究分野	研究事業	研究領域	平成21年度 予算額(千円)	申請件数 (件)	採択件数 (件)
Ⅰ. 行政政策	1. 行政政策	政策科学総合	332,304	112	51
		地球規模保健課題推進	481,920	39	22
	2. 厚生労働科学特別研究		422,350	28	28
Ⅱ. 厚生科学 基盤	3. 先端的基盤 開発	再生医療実用化	539,674	90	23
		創薬基盤推進	3,957,185	120	82
		医療機器開発推進	2,429,457	181	55
	4. 臨床応用基 盤	医療技術実用化総合	6,181,945	175	88
Ⅲ. 疾病・障 害対策	5. 長寿・障害 総合	障害保健福祉総合	221,047	64	34
		感覚器障害	381,481	52	19
		長寿科学総合	720,290	90	43
		認知症対策	349,300	55	20
	6. 子ども家庭総合		483,534	56	23
	7. 第3次対がん 総合戦略	第3次対がん総合戦略	3,657,857	236	132
		がん臨床	2,176,912		
	8. 生活習慣 病・難治性疾患 克服総合	循環器疾患等生活習慣 病対策総合	2,020,800	187	80
		腎疾患対策	292,500	24	3
		免疫アレルギー疾患等 予防・治療	1,314,339	119	51
		難治性疾患克服	10,000,000	437	275
	9. 感染症対策 総合	エイズ対策	1,771,398	68	47
		肝炎等克服緊急対策	1,839,375	82	44
		新型インフルエンザ等 新興・再興感染症	2,616,676	94	51
	10. こころの健康科学		1,616,270	155	73
Ⅳ. 健康安全 確保総合	11. 地域医療基盤開発推進		734,566	172	74
	12. 労働安全衛生総合		142,406	36	19
	13. 食品医薬 品等リスク分 析	食品の安心・安全確保推 進	1,531,308	70	59
		医薬品・医療機器等レ ギュラトリーサイエンス総合	611,168	112	85
		化学物質リスク	1,117,844	46	26
	14. 健康安全・危機管理対策総合		408,811	54	41

注)「指定研究」を含む

各研究事業の論文数、学会発表件数等

研究分野	研究事業	研究領域	原著論文（件）		その他論文（件）		学会発表（件）		特許等（件）	その他（件）	
			和文	英文等	和文	英文等	国内	国際	出願・取得	施策に反映	普及・啓発
Ⅰ.	1.	政策科学総合	49	40	57	0	90	27	0	2	47
		地球規模保健課題推進	104	431	42	26	528	234	5	2	7
	2.	厚生労働科学特別研究	4	6	14	1	20	12	0	15	49
Ⅱ.	3.	再生医療実用化	9	95	20	1	171	68	15	0	0
		創薬基盤推進	132	1342	171	32	1618	616	46	7	35
		医療機器開発推進	36	445	107	20	744	335	70	1	25
	4.	医療技術実用化総合	161	431	274	94	493	243	15	7	75
Ⅲ.	5.	障害保健福祉総合	32	30	39	2	50	9	0	7	31
		感覚器障害	8	74	30	4	142	74	21	0	2
		長寿科学総合	107	322	113	13	562	159	19	5	30
		認知症対策	14	84	229	37	188	85	1	10	48
	6.	子ども家庭総合	67	86	95	1	252	54	0	16	1303
	7.	第3次対がん総合戦略	281	2313	1455	266	3114	1048	78	14	179
		がん臨床									
	8.	循環器疾患等生活習慣病対策総合	164	614	669	15	793	188	7	13	102
		腎疾患対策	25	55	16	0	21	3	0	0	0
		免疫アレルギー疾患等予防・治療	94	538	192	146	889	230	31	0	13
		難治性疾患克服	571	1987	1126	122	2893	959	66	12	421
	9.	エイズ対策	39	442	135	7	1047	207	7	18	20
		肝炎等克服緊急対策	36	992	88	4	680	427	23	5	44
		新型インフルエンザ等新興・再興感染症	283	583	216	49	1013	278	9	22	31
	10.	こころの健康科学	162	399	497	44	648	211	5	13	303
Ⅳ.	11.	地域医療基盤開発推進	126	119	121	3	362	76	3	10	23
	12.	労働安全衛生総合	6	4	12	2	45	3	1	2	5
	13.	食品の安心・安全確保推進	35	173	72	9	316	96	2	12	102
		医薬品・医療機器等デジタルヘルス総合	222	451	384	150	94	452	16	50	193
		化学物質リスク	277	196	19	1	487	165	12	0	2
	14.	健康安全・危機管理対策総合	114	182	120	4	346	100	1	37	33